

# 明日の家族を考える会 会報



・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀絃一 ・事務局長 中村厚子  
・発行責任者・編集人 羽賀絃一 ・毎月1回発行  
・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町10-2-701 中村方 TEL. 080-6165-7011  
FAX. 0797-23-2488 URL <http://wnw-ashiya.com>

第35号

2012年4月

## 4月度幹事会

○日時 2012. 4. 26 (木)

19:00~21:50

○場所 中村邸

○出席者確認(敬称略) 大脇、河村、中村、羽賀、榎本、宮本、以上6名

○報告事項

\*事務局報告

①会報第33号(2012年2月)、第34号(2012年3月)を郵送した。

②男女共同参画センターグループの登録

再登録する年に当たっており、提出期限:5月15日~5月31日

申請用紙入手済み、作成して期限内に提出する。

①平成23年度の事業報告

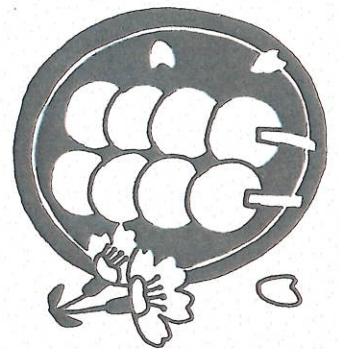
②平成24年度の事業計画

③平成23年度決算報告

④平成24年度予算

⑤会の規約

⑥会員名簿(住所の記載されたもの)



左から中村さん 河村さん 宮本さん 榎本さん 大脇さん 写真撮影:羽賀さん



河村さん

羽賀さん

中村さん

\*会計報告・・河村担当

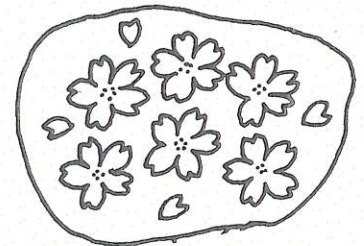
本年度後期会費を徴集

\*HP報告・・大脇担当

第12回公開学習会が終了したのでHPにその旨掲載する。

\*カルガモクラブ、バンビグループ、まちの寺子屋・・河村担当

夏休みのまちの寺子屋開催予定について・・8月3日(金)、10日(金)、  
24日(金)、31日(金)、時間はいずれの日も  
13:30~15:30



○審議事項

1) 三木達雄会員より文書による退会届が届いた。  
協議結果、賛助会員として残られてはどうかとの  
幹事意見が一致し、ご本人に確認の結果了承され  
た。従って今後は賛助会員として関わりを持って  
いただく。

2) 本年度総会について

- ・日時 6月7日(木)  
総会 12:30~13:00  
昼食懇親会 13:00~
- ・場所 ホテル竹園芦屋



河村さん

3) 総会資料の準備について

①役員改選(案)(敬称略)

会長候補 羽賀 絃一 (再任)

副会長候補 宮本 由紀子 (新任)

\*三木 達雄副会長、安井 多津子副会長は退任

事務局長 中村 厚子

会計担当 河村 照子

会計監査 榎本 淳子、

来年度会計監査 守上 三奈子

②2012年度事業報告、事業計画、決算報告、事業予算について(案)を基に意見交換、協議した。

③名簿の整理

なお、資料は次回の幹事会(5月24日)までに完成させること。

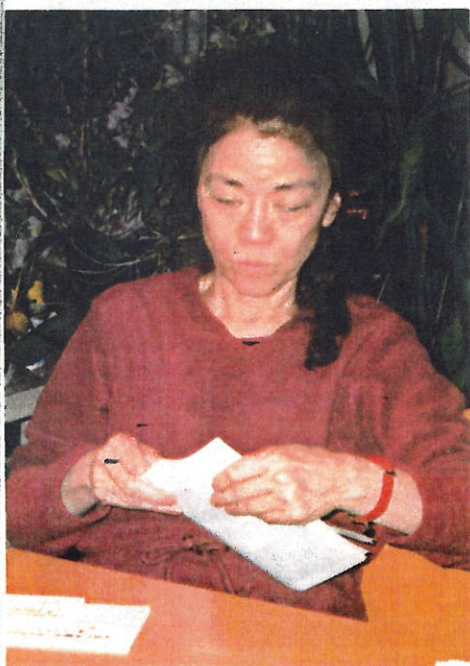
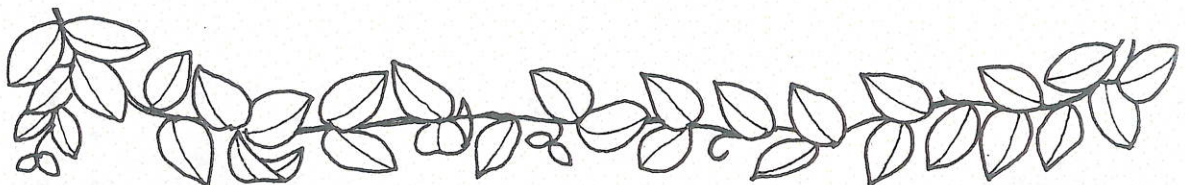
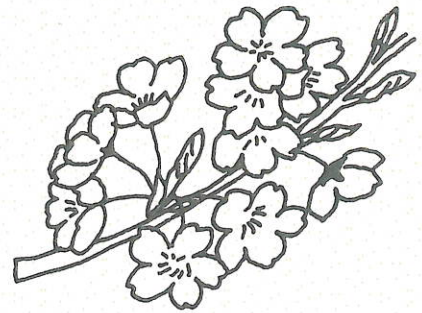
4) パンフレットの改訂

改訂案作成済み、これをもとに検討し見積をとる。大脇さん担当。

○次回幹事会

2012年5月24日(木) 19:00~ 中村邸

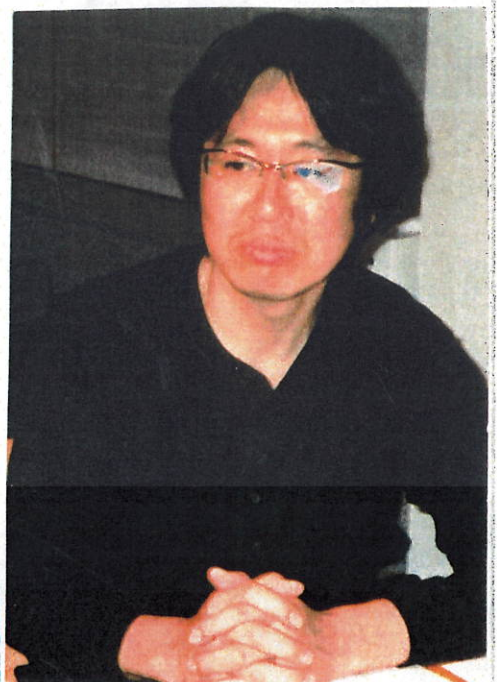
芦屋市男女共同参画センター提出書類の完成および総会資料の完成



宮本さん



榎本さん



大脇さん

## ○4月の子育て支援活動

### \*カルガモクラブ 河村さん担当

第1・第3木曜日10:00~11:30

打出集会所

0歳~よちよち歩きまでの親子が対象です。手遊びや育児の悩みを先輩ママがサポートします。

子育て仲間を作って育児を楽しみます。

4月5日(木)は、参加者は、おられませんでした。

ボランティアは、辻原さん、徳田さん

19日(木)は、**1組の親子**が参加されました。

ボランティアは、辻原さん、徳田さん



親子教室を支援しています。左から徳田さん、河村さん、辻原さん



待ちに待った春がやってきました。



芦屋川も春を楽しむ人でいっぱいでした。

# 県民交流広場事業



・・・河村さん担当

# まちの寺子屋

## 4月27日(金) 15:30~17:00前田集会所にて

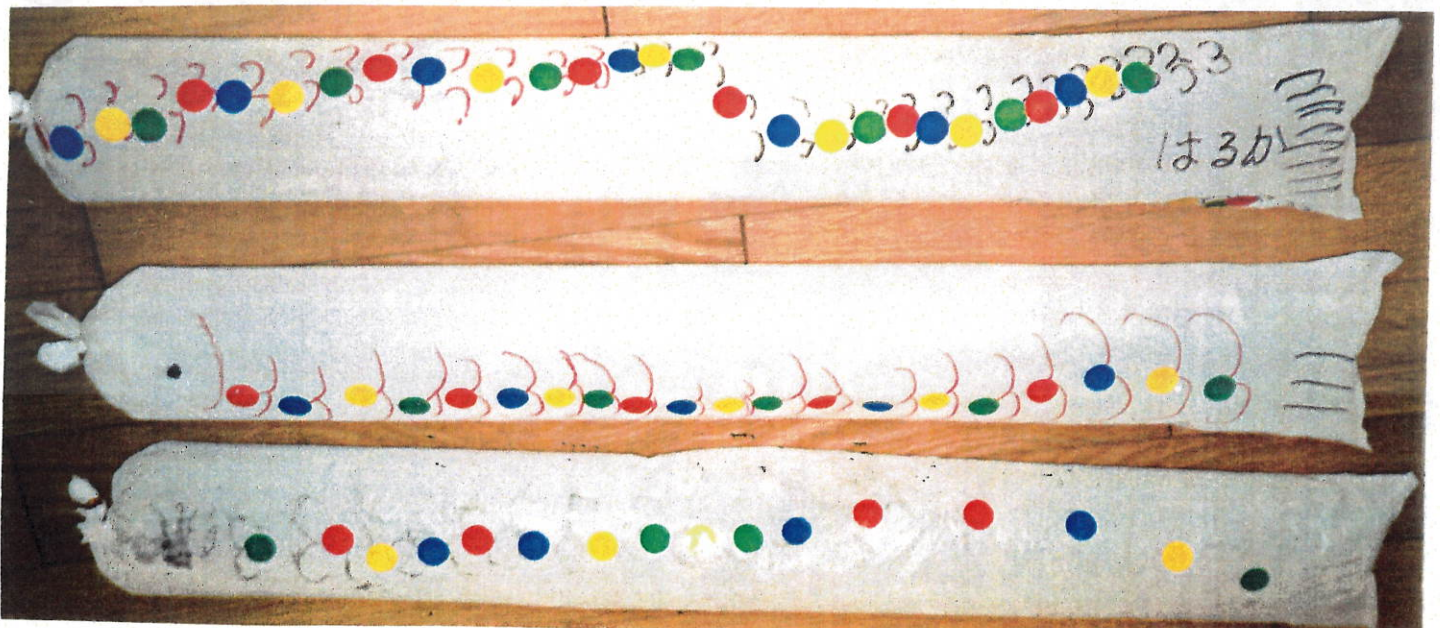
=鯉のぼりとトトロちゃんを作りました=

まちの寺子屋は、幼稚園児、小学校低学年を対象に毎月第4金曜日、15:30~17:00に前田集会所(前田町8-17)で開設しています。

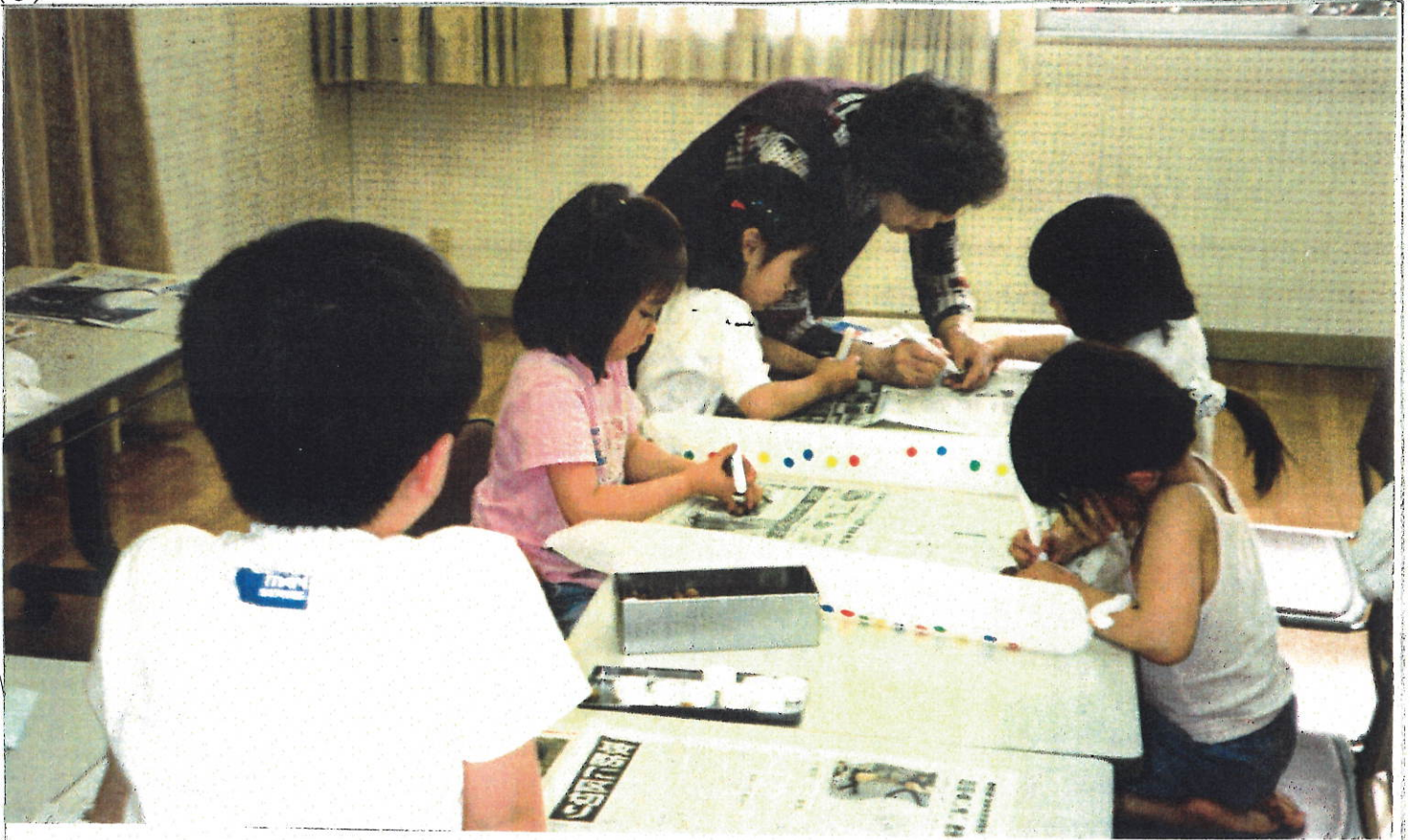
今日は、5名(男の子1名・女の子4名)の参加があり、最初にみんなで鯉のぼりを作りました。出来上がった鯉のぼりは、「鯉のぼりロケット」と称して打ち上げたり、飛ばしたりして元気に遊びました。それからドングリの実を活用して「トトロちゃん」を作りました。最後に河村さんの語りで紙芝居「まつりのぼん」を楽しみました。



鯉のぼりロケットの飛ばしあいをしました。



鯉のぼり作品の一部



鯉のぼりの次は、ドングリの実を白く塗り、目を入れて「トトロちゃん」を作りました。



紙芝居「まつりのばん」、話し手は、河村さん

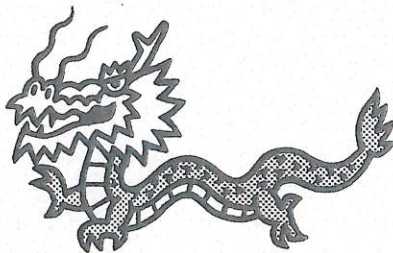
=知っておきたい知識=



## 巨大地震から命を守るための12カ条

いつ起こるかわからない地震ですが、発生した場合は冷静に下記の12カ条を心掛けて行動しましょう。そのためにしっかりと頭に入れておきましょう。

1. **まず身の安全が第一** 何よりも命が大切。家具の転倒や落下物に気をつけて丈夫なテーブルや机の下で身を守りましょう。
2. **揺れがおさまれば、火の始末を** 火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をしましょう。
3. **戸を開け、出口を確保** 地震の震動で戸が開かなくなることがある。まず、戸を開けて避難出口を確保しておきましょう。
4. **火が出たらすぐに消火** 「火事だ!」と大声で叫んで、隣近所の人にも協力を求めてすばやく消火。普段から消火の備えと訓練はしておきましょう。
5. **懐中電灯はわかる場所に** 電気が切れて真っ暗になっても、あわてないで懐中電灯を点灯して行動。懐中電灯はわかりやすいところに置いておきましょう。
6. **あわてて外に飛び出さない** 激しい揺れは最初も1分。あわてて外に逃げて瓦やガラスなどの落下物を受けたら危険です。外に出るときはガラスなどを踏む恐れがあるので必ず靴をはいて避難しましょう。
7. **避難は徒歩で、荷物は最小限に** 災害時はクルマでの避難はかえって危険。避難場所には徒歩で行きましょう。
8. **ブロック塀には近づかない** ブロック塀や自動販売機は倒壊しやすいので要注意。怪我しないようにできるだけ広い道から避難しましょう。
9. **山崩れ、崖崩れ、津波に注意** 山間部や海岸地帯では土砂崩れや津波が起きて危険。地震を感じたら、早めに避難しましょう。
10. **協力しあって応急援護** お年寄りや身体の不自由な人などを優先し、地域のみんなで協力しあって応急手当・救出救護をしましょう。
11. **正しい情報を収集** うわさやデマなど間違った情報に惑わされないで、テレビやラジオで正しい情報を確かめて行動しましょう。
12. **ガスの元栓とブレーカーは要チェック** 火災が起きないように、避難するときにはブレーカーを落とし、ガスの元栓は閉めておきましょう。



### 編集後記

厚生労働省の統計によると、全国の生活保護受給者は昨年3月の時点で約202万人で、1952年以来、初めて200万人を突破したという。生活保護大国の大阪市は全国最多の15万人が需給し、なんと18人に1人がもらっている計算である。

これに驚いていたなら、何とこの芦屋市でも生活保護受給者が急増していて、今年1月時点で594人、前年同期比70人増で、今後も増える見通しという。原因はいろいろ考えられるが、やはり景気の停滞が大きい要因であろう。早くもう少し景気が上向いてほしいと思う。

(羽賀)